

NAVIS 041 | NOVEMBER 2020

ラテン語で「船」の意味を持つ「NAVIS」は、航海・飛行を意味する「Navigation」の語源でもあります。ビジネスの大海を渡るお客さまとともに未来を拓く、安心できる“船”になりたい… 私たちみずほ情報総研の願いをこめて名付けました。

Contents

essay “Partnerとは”	
「生身」 朝吹真理子	
特集	2
With/After コロナ時代のサステナビリティ	
“コロナ後”も継続する働き方の変革	4
公益財団法人日本生産性本部／富士通株式会社	
《インタビュー》コロナ禍からの学びを活かした次世代のBCP	8
名古屋工業大学大学院 工学研究科 社会工学専攻 教授 渡辺研司 みずほ情報総研 経営・ITコンサルティング部 課長 佐久間 敦	
With/After コロナ時代に必要なESG経営の本質	10
株式会社丸井	
After コロナにおいても持続可能な企業のあり方	11
みずほ総合研究所 コンサルティング事業本部 コンサルティング第1部 シニアマネジャー 坂入克子	
ツチヤ教授の大人の社会科学見学	12
第20回ESG投資を促進する「環境金融」の最前線を見に行こう 土屋賢二	
明日への挑戦	16
成長戦略を支えるビジネス基盤を強化しグローバルニッチNo.1を目指す ～朝日インテック株式会社～	
Information	20
物理学者の世界地図(2)	21
「ミクロとマクロ」 橋本幸士	



表紙のことば フラワーアート 東 信

今回の作品は、社会に大変化が起き、ゼロに引き戻された真っ白な世界から新しい世界へどンドン色付いていくような世界観で作成しました。白から色とりどりの力強く鮮やかな色彩のグラデーションへ変化していくイメージの作品です。

アマリリス、ファレノプシス、アジサイ、カトレア、ダリア、トルコキキョウ、カラー、レースフラワー、クルクマ、パフィオペディラム、エケベリア、ホトトギス、カーネーション、エビデンドラム、リコリス、ピンクッション、マリーゴールド、ガーベラ、ネオレゲリア、アマランサス、キングプロテア、ケイトウ、グズマニア、グリーンリリアルズ、アンズリウム、サンタンカ、ニゲラ

あずまこと 1976年生まれ。
2002年より花屋を営み続け、現在は東京・南青山にてオートクチュールの花屋「JARDINS des FLEURS」を構える。
またフラワーアーティストとして国内外で精力的な活動を展開。独自の視点から花や植物の美を追究し続けている。
近著に自身のライフワークとして取り組んでいる花の作品集『Encyclopedia of Flowers IV 植物図鑑』（青幻舎）がある。

撮影 関口尚志 (Vda)